

甲田 宗嗣



こうた むねつぐ

甲田 宗嗣 Munetugu Kota

健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 准教授

最終学歴：広島大学大学院保健学研究科博士課程後期保健学専攻修了 博士（保健学）

kota@hcu.ac.jp

専門分野

- 理学療法学
- リハビリテーション
- 健康心理学
- 医学教育学

主な担当科目

学部

神経系理学療法学、理学療法学概論、理学療法学研究法、国際リハビリテーション学

大学院

研究テーマ

- 疾病にともなう障害重度化のメカニズムを明らかにし、障害の評価方法を開発する研究
- 理学療法などの介入による障害の重度化予防と治療に関する研究
- 重度化予防を担う病院や地域の組織作り、人材育成に関する研究
- 地域住民の健康増進、介護予防に関する研究

ひとこと

私は、これまで臨床→教育→臨床→教育という職歴のなかで、地域在住高齢者に対する転倒予防教室や介護予防教室の実践と効果検討、加齢に伴う人の動きのバイオメカニクス研究、行動分析学や認知行動療法をリハビリテーション医療に応用する研究、脳卒中や神経難病などの神経障害に対する臨床で簡便に活用できる評価指標の開発や

理学療法の効果検討、切断や多発外傷に対する理学療法の実践報告、臨床実習を中心とした理学療法士の卒前教育の開発と効果検討に関する研究、理学療法士のキャリアデザイン支援に関する研究など、多岐にわたる領域で研究を行ってきました。これらの研究を通して、一貫してヒトの動きの障害と活動の制限に関心を持ち、発生予防、重度化予防、治療、さらには組織的な対応や人材育成の観点から取り組んでまいりました。

理学療法士や作業療法士などがリハビリテーション医療で対峙する障害は、個人差が大きく、文化社会的な影響も受けるため、研究するためには多様な視点を持った上で特定の内容に焦点を絞る必要があります。大学院教育においては、このことを念頭に置き、皆様の研究をサポートしたいと思います。

その他（所属学会・団体）

所属学会

日本理学療法士学会、日本医学教育学会、日本健康心理学会

社会活動

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員、公益社団法人広島県理学療法士学会 副会長、日本神経理学療法学会 運営幹事、精神・心理領域理学療法部門 運営幹事

業績